

**2019年9月期 第1四半期**

**決算補足説明資料**

**～リネットジャパングループ株式会社～**



**Social Contributions**

- ◆2016年 12月20日 東証マザーズに上場(証券コード3556)
- ◆2000年に代表黒田が前職のトヨタ自動車などから出資を得て創業

社名 リネットジャパングループ(株)

設立 2000年7月27日

代表者名 代表取締役社長 黒田 武志

資本金 583百万円(2018年12月31日現在)

上場市場 東証マザーズ(証券コード3556)



METREY HR CO., LTD



CHAMROEUN Microfinance Plc

Renet Japan  
Cambodia



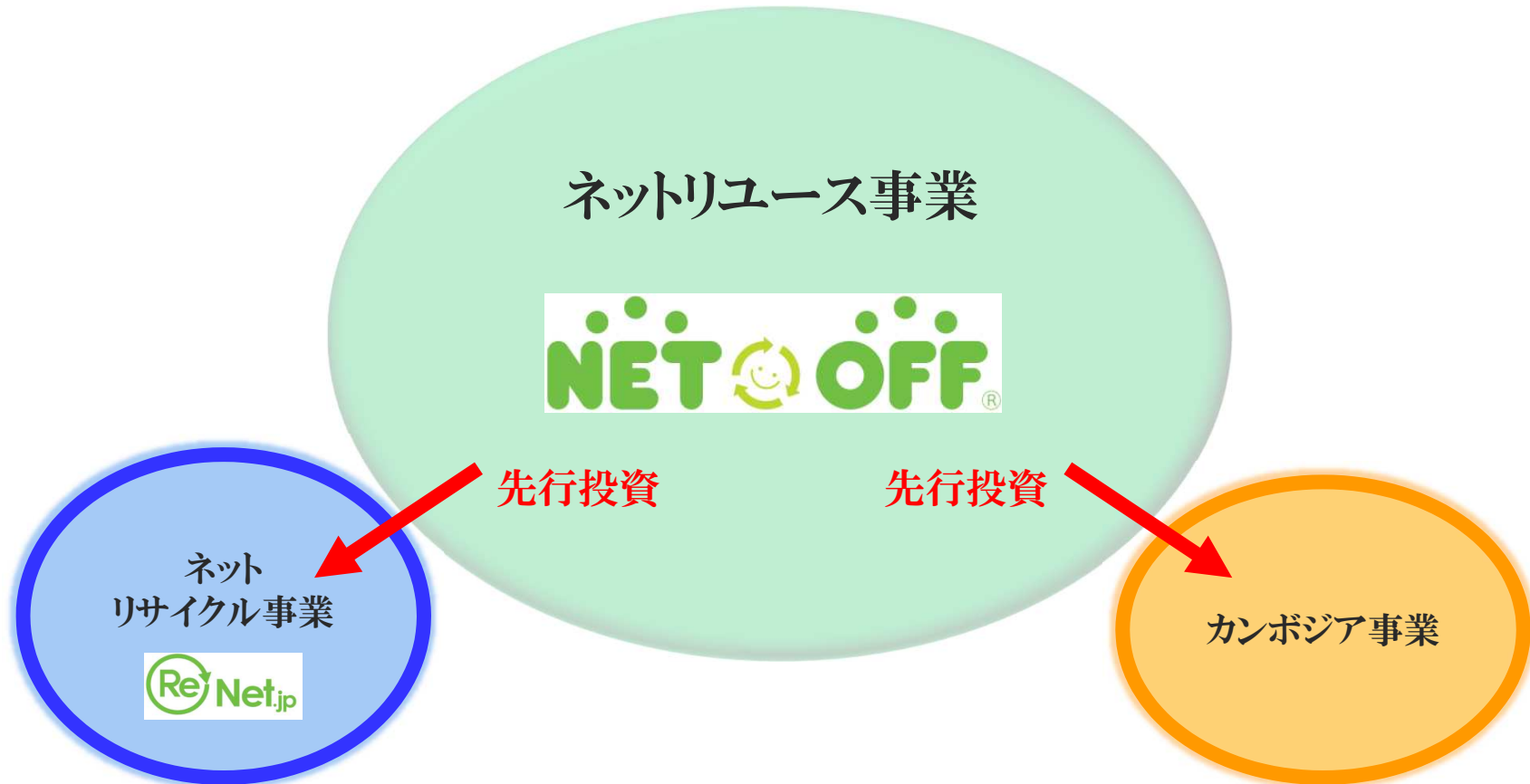
# 業態が拡大、進化中！

P3

【上場時】

ネットリユース事業 **NET OFF** が中心

ネットリサイクル事業、カンボジア事業へ先行投資



【現在】

2つの新規事業が成長ドライバーに育ち、3つの事業の柱に

ネットリユース事業



カンボジア事業

ネット  
リサイクル事業



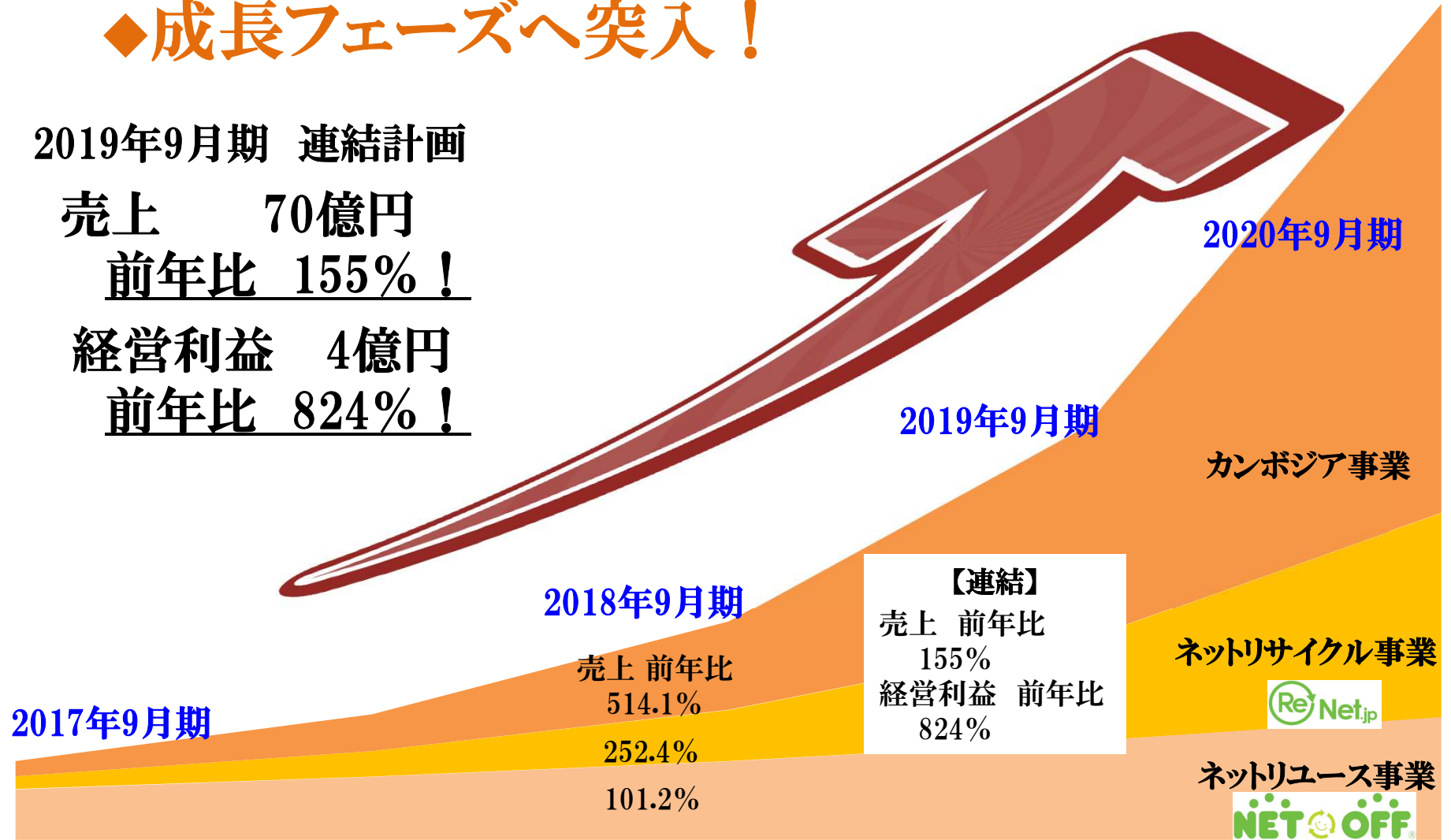
# カンボジア事業中心に急成長中！

## ◆成長フェーズへ突入！

2019年9月期 連結計画

売上 70億円  
前年比 155%！

経営利益 4億円  
前年比 824%！



## 高層ビルの建設ラッシュ



## 市街地の渋滞



イオン1号店



出典:イオンモール株式会社

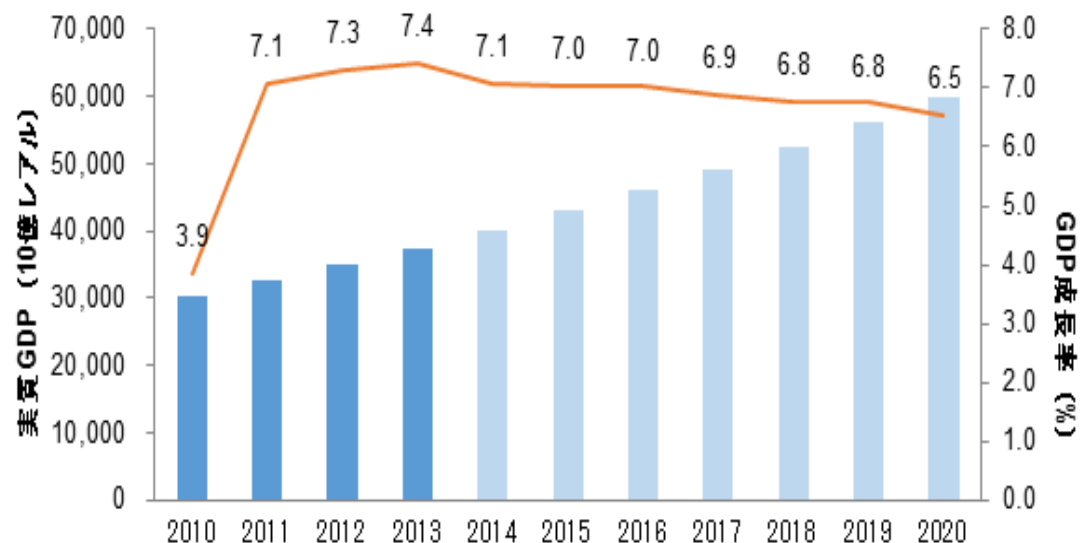
イオン2号店



◆GDPの成長約7%が9年続くカンボジアは、ASEANの中で、最も成長率が高い



GDP成長率予測



出典:IMF World Economic Outlook Database, April 2017



## 1. 時代の潮流に乗り、確実に伸びる市場へ参入

### a) GDP 7%前後の成長が続くカンボジア

➡ 経済成長に比例して伸びるカンボジアの「**金融市場**」と「**自動車市場**」へ参入

### b) 日本の人手不足

入管法が改正し、「5年で外国人35万人受け入れ」の政府方針

➡ **カンボジア人材送出し事業**へ参入

## 2. 国の許認可事業で参入障壁の高い市場へ参入

### a) カンボジア国 金融ライセンス

#### ① マイクロファイナンス ライセンス

「チャムロン」社を買収し、ライセンスを取得

#### ② リース ライセンス

「ELIN」社を買収し、ライセンスを取得予定(今春)

### b) カンボジア国 人材送出しライセンス

現地パートナー及び現地政府と連携し、ライセンスを取得

## 3. 高単価・高粗利の事業へ参入

### a) カンボジア 中古自動車 販売・リース事業

【カンボジア 中古車 売れ筋 車種】

トヨタ カムリ(2012年製) 約150万円



### b) カンボジア 技能実習生 送出し事業



これまでの中古本のリユース事業は単価100～500円のビジネス  
今後は50万円、100万円単位のビジネスが柱となり

売上・利益の伸びが、これまでとは違うレベルに

# 2019年度9月期 第1四半期 連結決算概要

【重要情報】 カンボジア チャムロンマイクロファイナンス社の2018年10月～12月の3ヵ月分が、当1Qの連結決算に含められず、2Qにスライド。

◆ 売上高 2,147百万円(対前期比 221.7%)

- カンボジア事業が大きく伸長し、対前期比1,328%(+1,096百万円)
- リサイクル事業は、提携自治体数の増加などにより、対前期比359.8%(+89百万円)
- リユース事業は、対前期比99.1%(▲7百万円)と堅調に推移

◆ 経常利益 101百万円(対前期差 +177百万円)

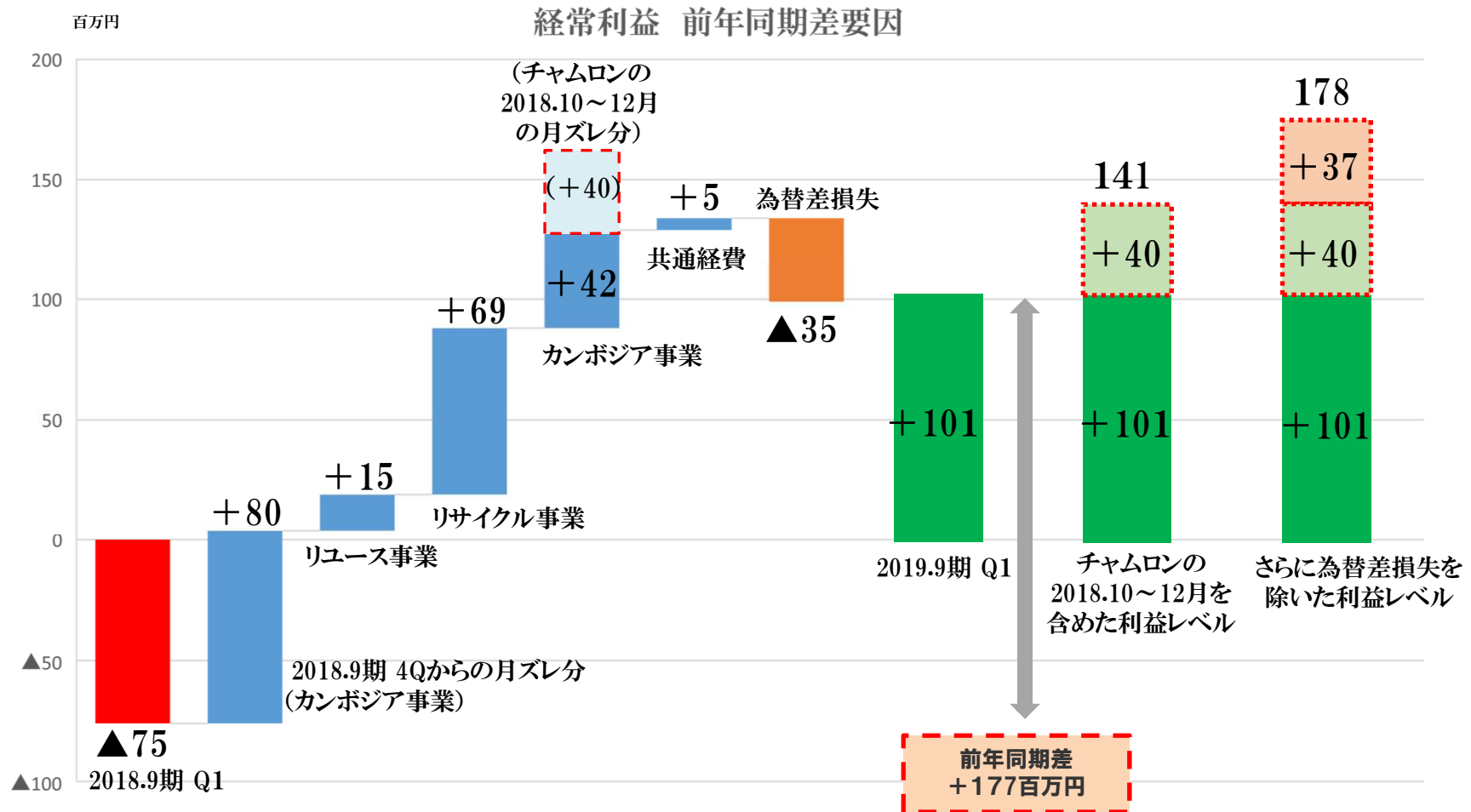
－チャムロンの3ヵ月ズレ分(監査未了分)を加えると、連結経常利益141百万円

- カンボジア事業が大きく伸長し、対前期比2,192%(+122百万円)
- リユース事業は、対前期比125.9%(+15百万円)、経常利益73百万円
- リサイクル事業は、対前期差+69百万円、経常利益29百万円
- 共通経費は、為替差損失37百万円が生じたことにより対前期比129.5%(+30百万円)増加

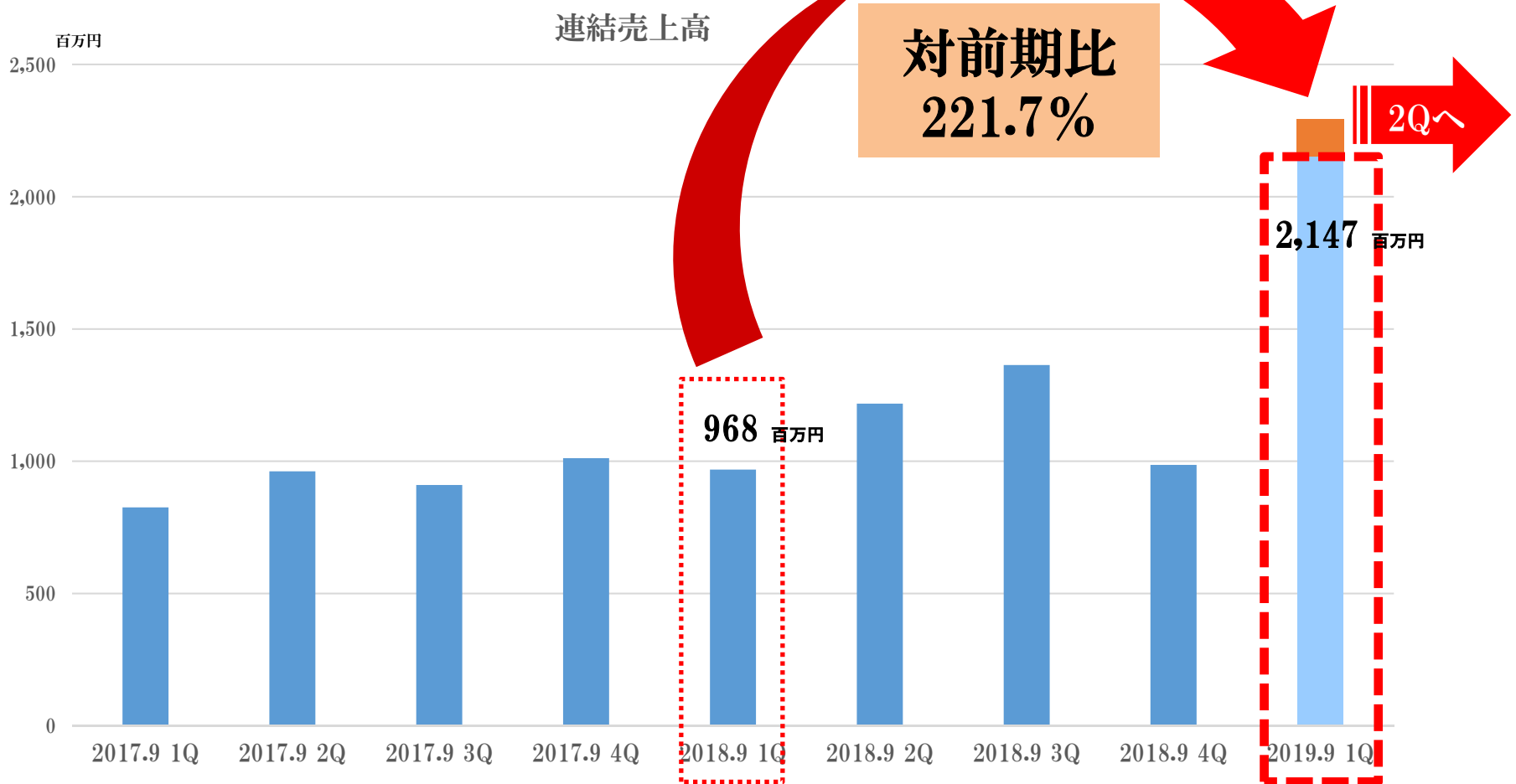
単位：百万円	2018年9月期 1Q	2019年9月期 1Q	対前年同期差 (金額)	対前年同期比 (%)
売上高	968	2,147	+1,179	221.7%
売上総利益	625	920	+294	147.0%
販売費及び 一般管理費	701	796	+95	113.5%
営業利益	▲75	124	+200	—
経常利益	▲75	101	+177	—
税金等徴税前 当期純利益	▲75	113	+189	—
法人税等	0	27	+27	4,553.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲76	87	+164	—

【 経常利益要約 】	
	(百万円)
【 事業収益 】	230
リユース事業	73
リサイクル事業	29
カンボジア事業	127
【 共通経費 】	▲92
【 為替差損 】	▲37
<b>連結経常利益</b>	<b>101</b>

◆ 前年同期差+177百万円。チャムロンの月ズレ分を含めた利益レベルでは141百万円レベル、さらに為替差損失を除けば178百万円レベル



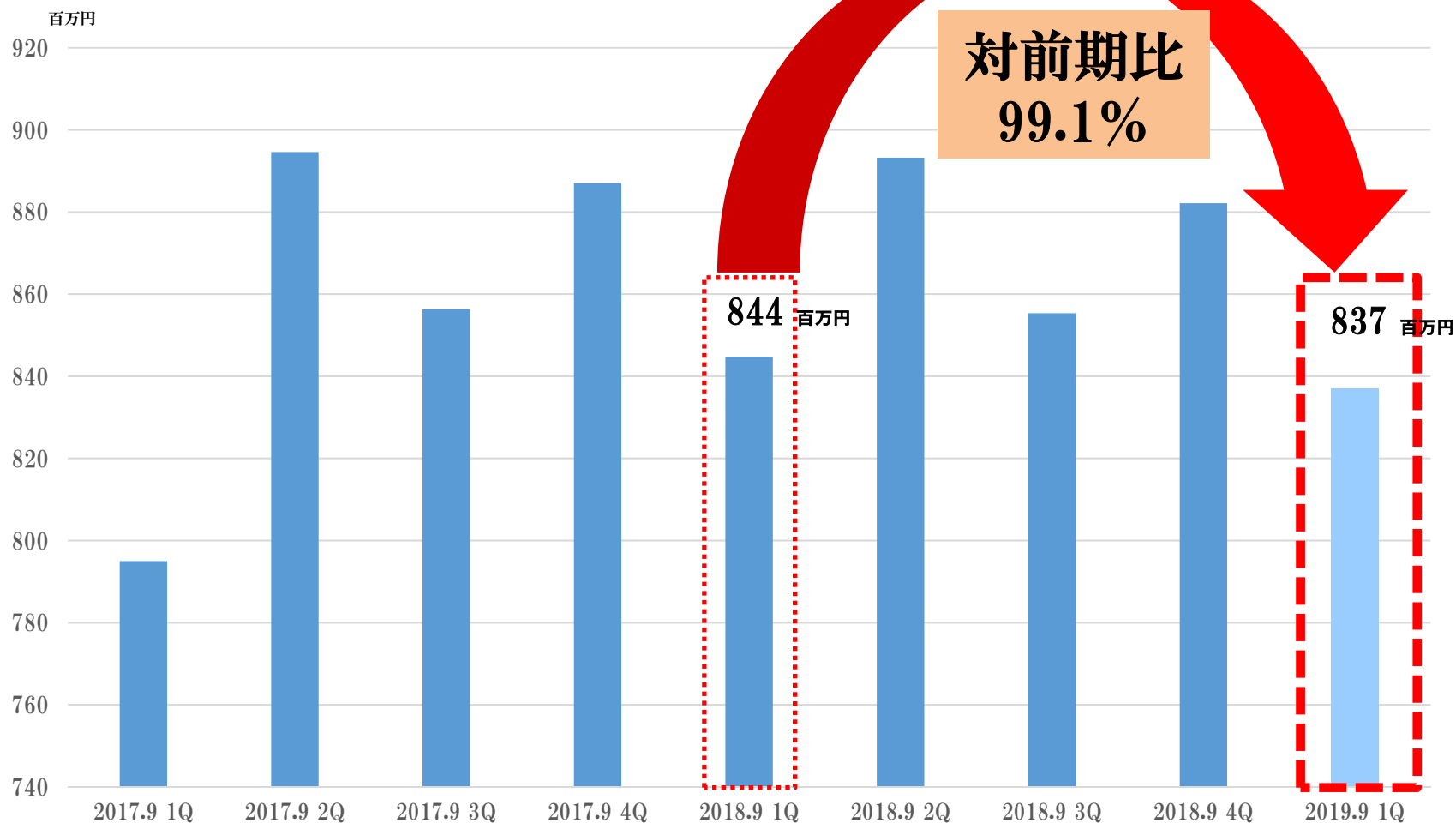
## ◆ 連結売上高の四半期推移



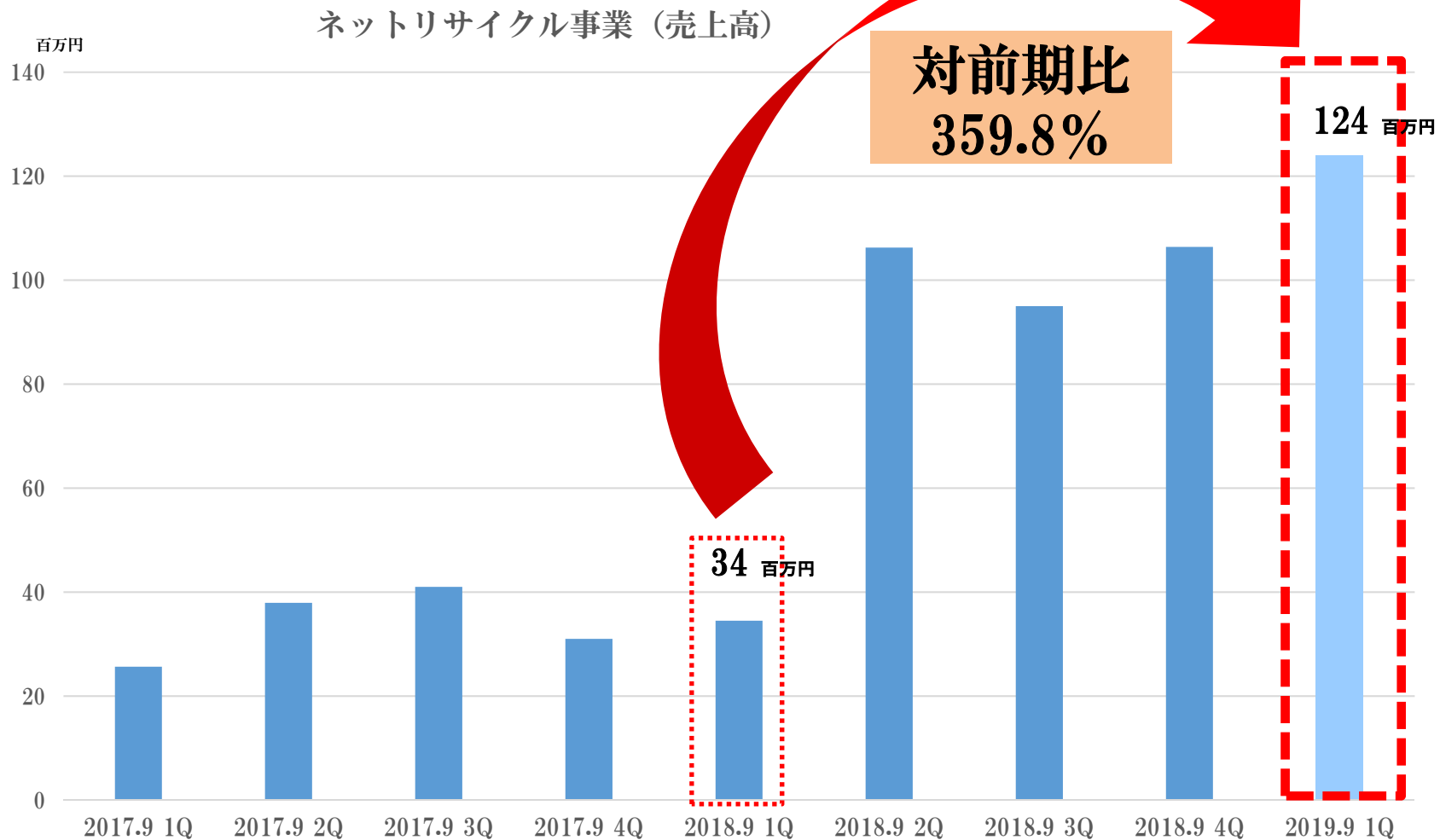


◆ 四半期推移

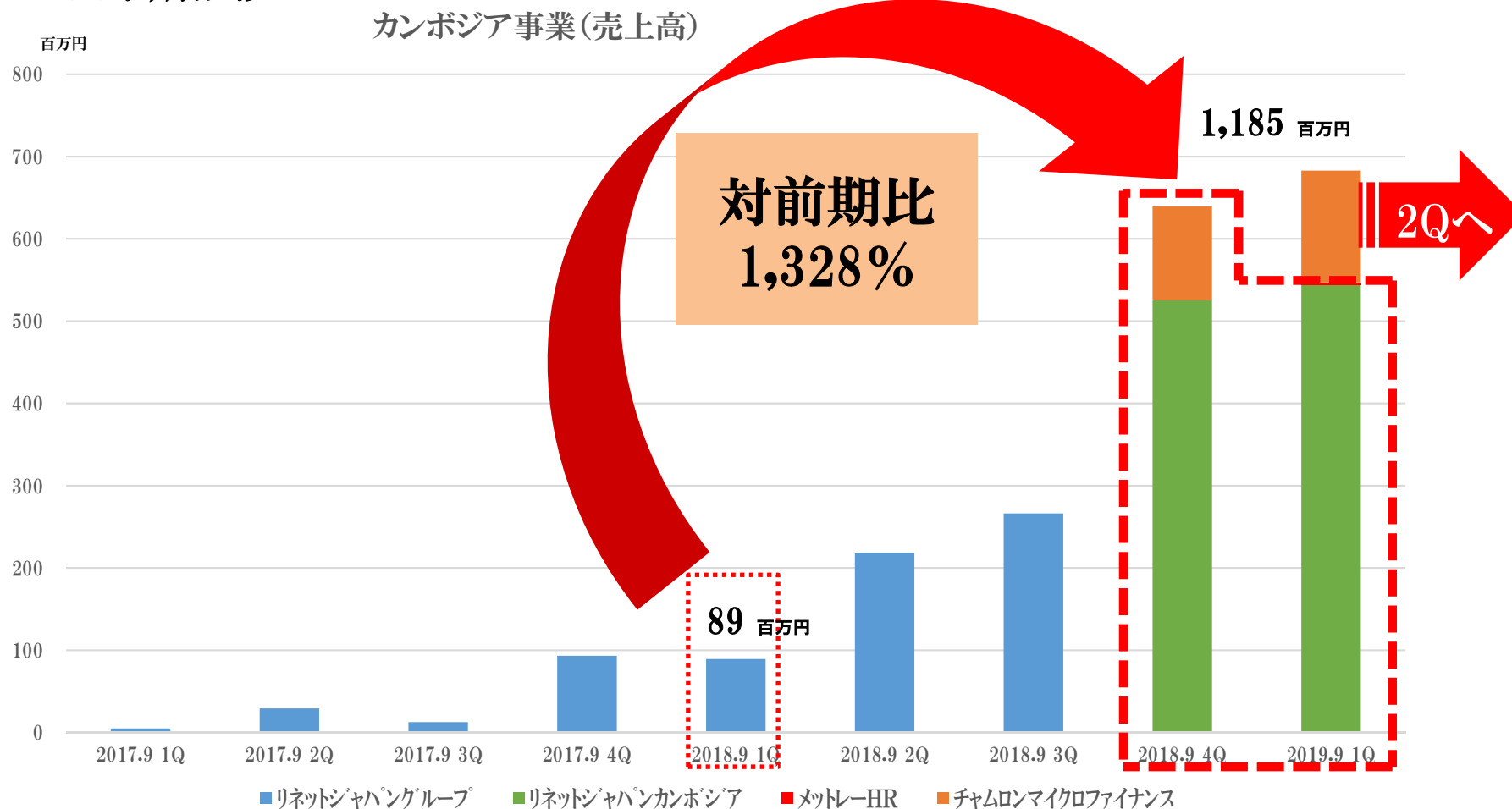
ネットリユース事業 (売上高)



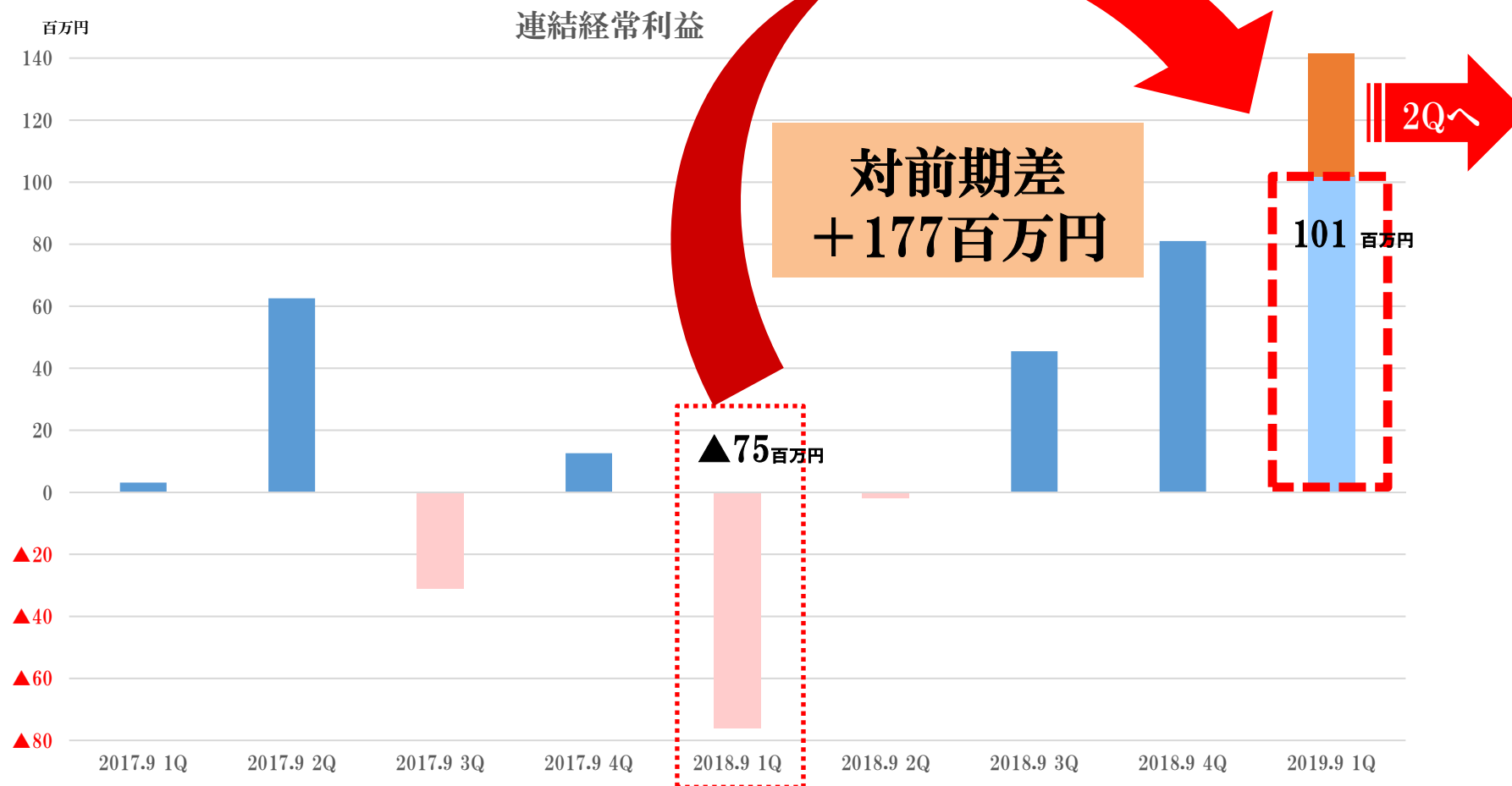
◆ 四半期推移



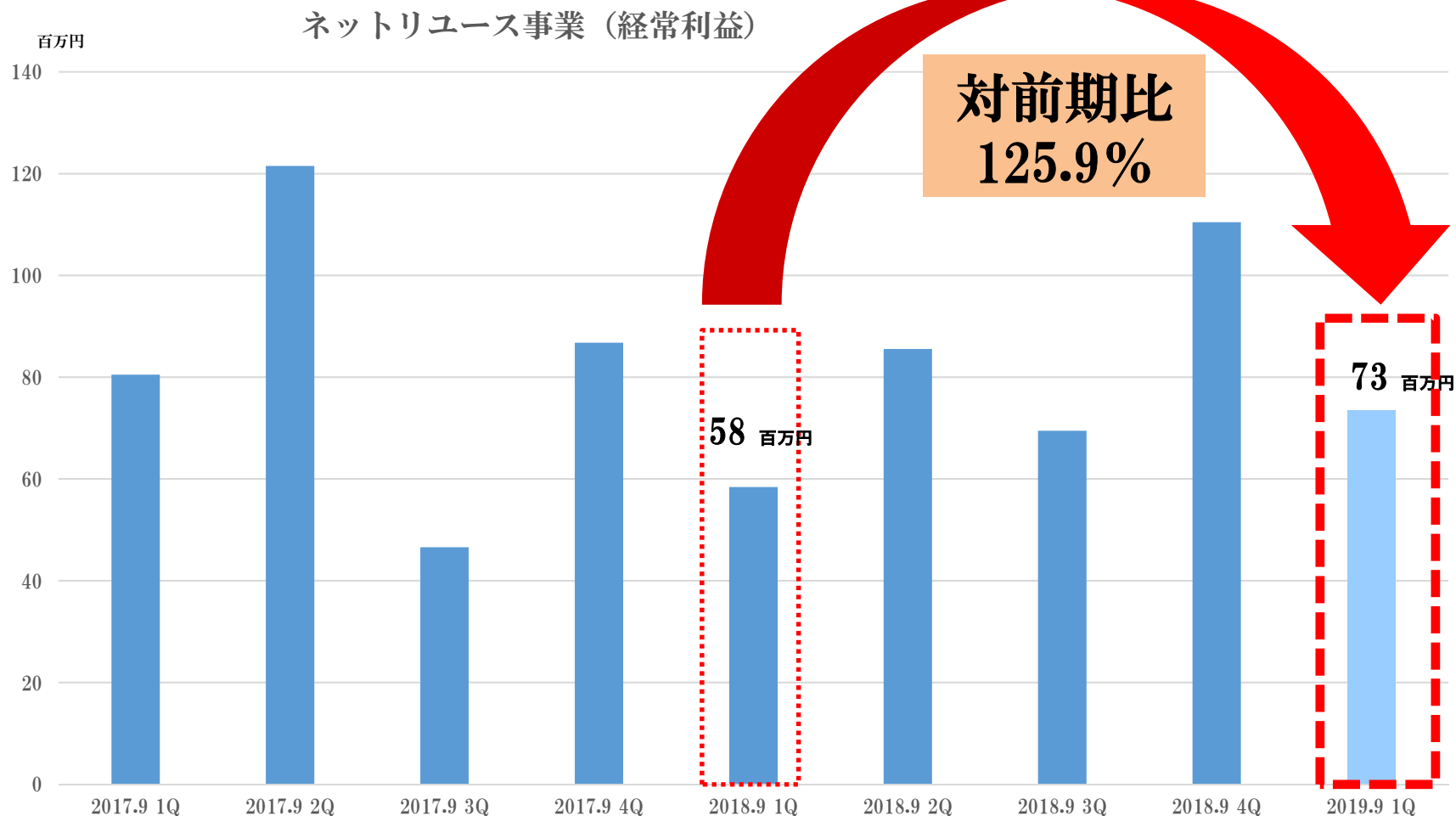
◆ 四半期推移



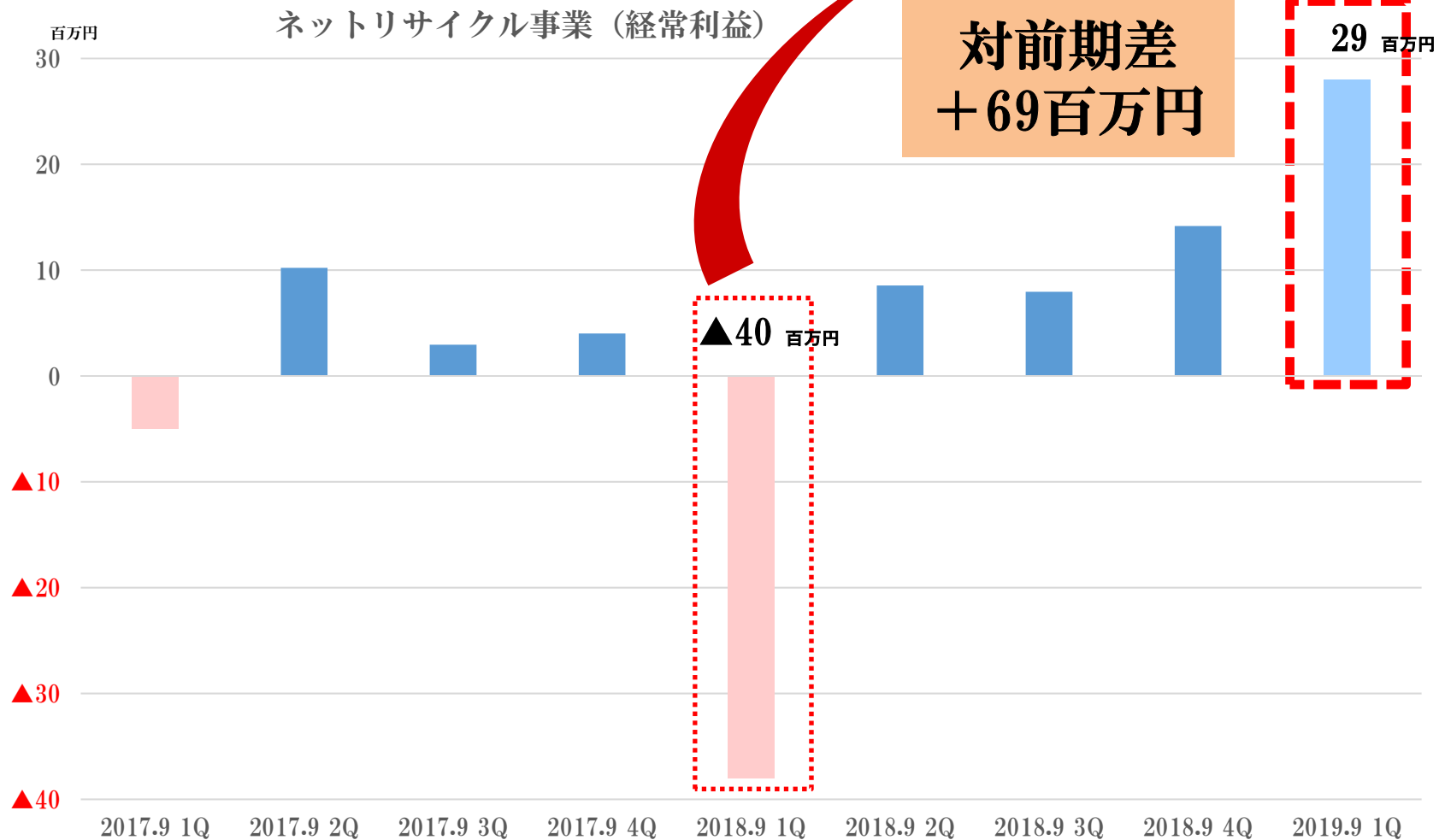
## ◆ 連結経常利益の四半期推移



◆ 四半期推移

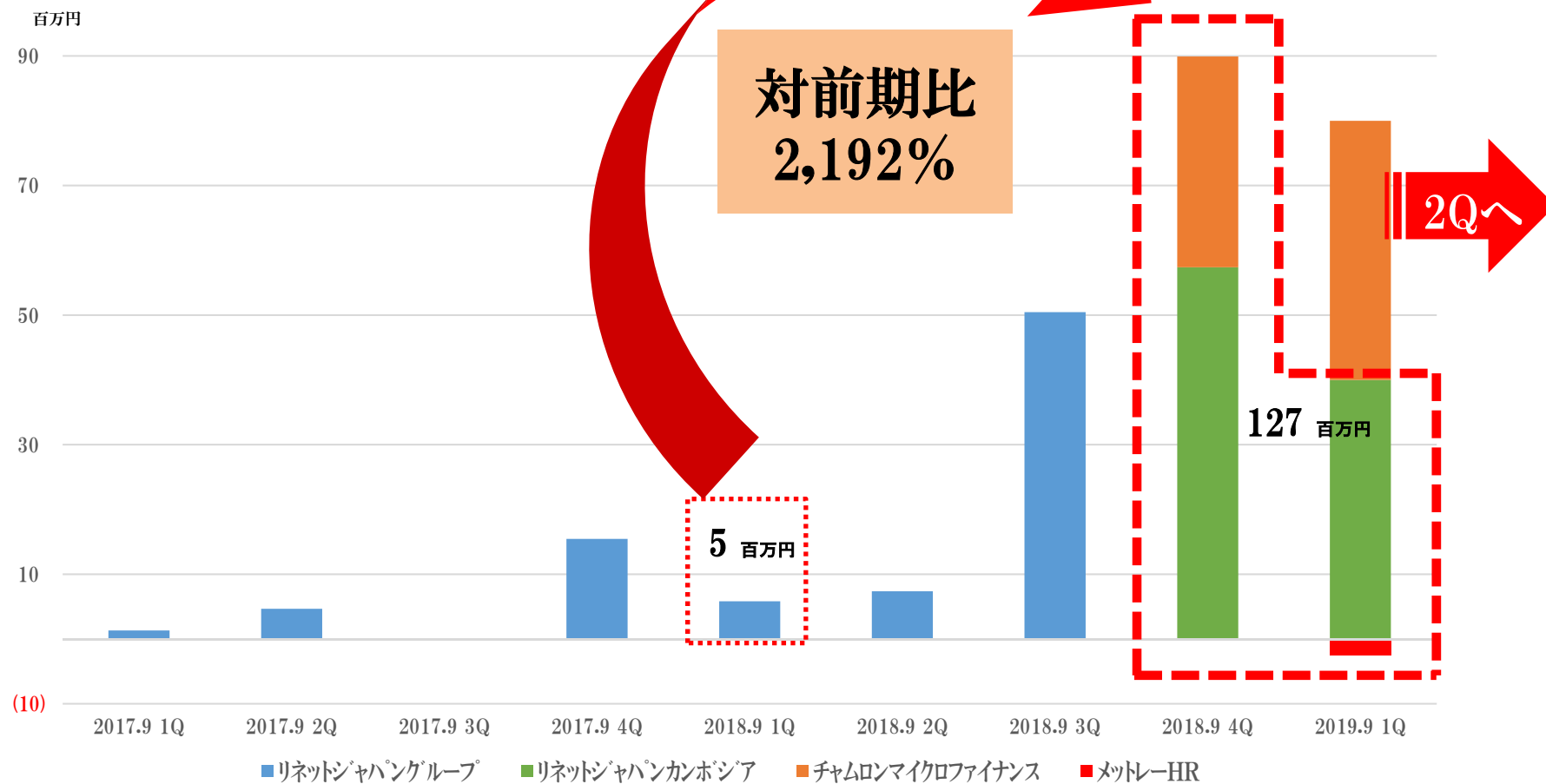


◆ 四半期推移

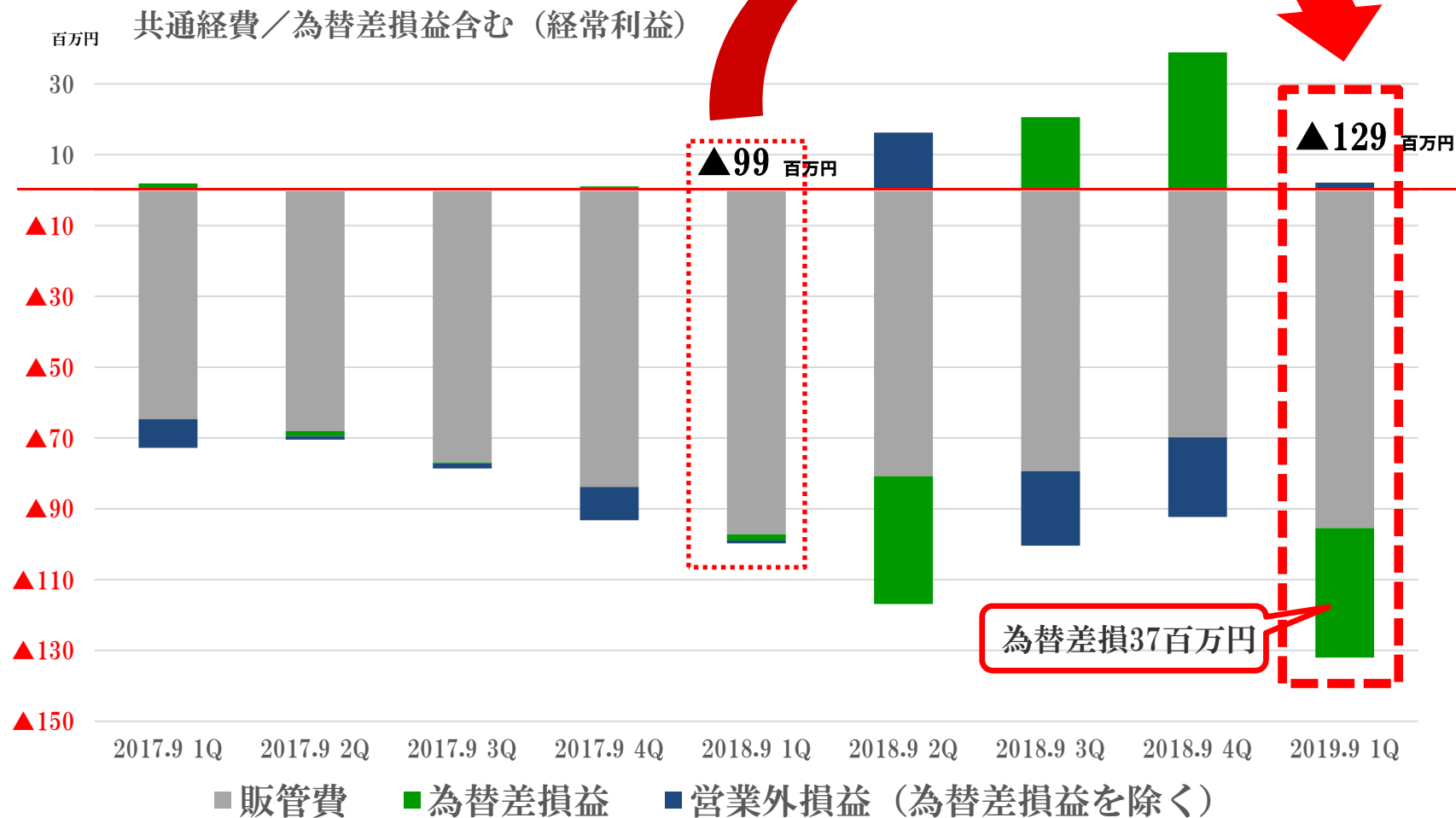


◆ 四半期推移

カンボジア事業(経常利益)



◆ 四半期推移





単位：百万円	2018年9月期 1Q	2019年9月期 1Q	対前年同期比	(参考) 2018年9月期末
流動資産	1,950	4,468	+2,517	4,075
固定資産	363	605	+242	579
繰延資産	5	9	+4	8
資産合計	2,320	5,082	+2,762	4,663
流動負債	664	2,239	+1,575	1,787
固定負債	870	1,826	+956	1,947
負債合計	1,535	4,066	+2,531	3,735
純資産合計	784	1,016	+231	928
負債・純資産合計	2,320	5,082	+2,762	4,663

第17回新株予約権	個数	株数
発行総数	22,000	2,200,000
2019年1月の行使状況	7,700	770,000
行使割合	35.0%	
行使価額	1,001円	
資金調達額 (2019年1月末現在)	770,770,000円	



# 2019年9月期 業績計画

売上高 70億円  
(前期比 155%)

経常利益 4億円  
(前期比 824%)